

高齢者も学び合い、交流で輝く地域づくり

深谷市岡部公民館(埼玉県)



シルバーゼミナール



終活セミナー

公民館の沿革・年表

- ・昭和54年 岡部公民館開設
- ・平成20年 大規模改修工事実施
- ・令和元年10月 岡部公民館、岡部総合支所、岡部図書館との複合施設として新たな場所に新設オープン

左図・写真の説明など（PRポイントなども可）

●終活セミナー 相続・遺言の模様

令和6年9月に30名が参加し終活セミナーを開催した。民法の改正ポイント、失敗しない相続と遺言について司法書士の講師の解説を熱心に聞いていた。セミナー終了後には、個別に参加者の疑問点について講師が対応した。令和7年度も継続して終活セミナーを開催する。

公民館情報		1. 公民館対象人口	17853人	4. 利用可能時間	9:00~22:00
		2. 建物設置年月日	令和元年10月	5. 来館者のインターネット接続環境	無線LAN (Wi-Fi等)
		3. 開館日数	359日	6. 来館者のインターネット接続最大端末数	100台
7. 運営主体	☒ 市町村教育委員会 ☐ 指定管理者 () ☐ その他 ()				
8. 来館者数	☒ 学級・講座 748人 ☒ 貸館、サークル活動 65,451人 ☒ 講演会、展示会等 408人 ☒ その他 9,750人 () 合計 76,357人				
9. 職員数	☒ 専任 4人 ☐ 兼任 人 ☐ 非常勤 人 ☐ ボランティア協力者 人 (職員のうち社会教育士の数 1人 職員のうち社会教育主事有資格者の数 人) 合計 4人				
10. 予算	☒ 市区町村予算 ☐ 委託金 ☐ 自治組織等予算 ☐ 寄附等 ☐ その他 ()				
11. 公民館運営審議会	☒ あり ☐ なし ☐ その他 ()				
12. 公民館が実施している、若しくは、関わっている取組・事業の分類	☒ 地域防災・減災 ☒ デジタル・デバイドの解消 ☒ 家庭教育支援 ☒ 体験活動 ☐ 地域学校協働活動 ☒ 障害者の学び支援 ☐ 日本語教育の推進 ☐ 義務教育未修了者への支援 ☐ 伝統文化継承活動 ☒ 世代間交流活動 ☒ こども・若者の居場所づくり ☒ 子育て支援 ☐ ボランティア養成 ☐ 地域資源を活用したまちづくり ☒ コミュニティ・スクール ☐ 社会人の学び直し ☐ その他 ()				
13. 施設の特徴、魅力	☒ 複合施設 ☒ 図書館 ☐ 学校 ☒ 生涯学習センター ☐ その他 (深谷市岡部総合支所) ☒ 自由記述 (乳幼児が自由に遊べる児童室や、子どもから大人まで多くの方が利用しているフリースペースがある。)				
14. 各種事業等で連携・協働している団体等 (団体名記述)	☒ 幼稚園・保育所 ☒ 小中学校 ☐ 高校 ☐ 大学 ☐ 企業 ☐ NPO ☒ 各種団体 ☒ 行政機関 ☒ 図書館 ☐ 博物館 ☐ 青少年教育施設 ☒ その他 自治会連合会岡部支会、岡部地区社会福祉協議会 岡部地区青少年健全育成会、老人クラブ連合会岡部地区				

深谷市岡部公民館

OPEN 8:30~22:00 H P

TEL 048-585-4974 SNS

1. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

超高齢社会の到来、デジタル化の加速により、高齢者の介護予防・健康づくり、デジタルリテラシーの向上等が課題となっている。また、コロナ禍を経て、地域コミュニティの希薄化等も課題となっている。岡部地区においては、住民ニーズとして、高齢者のデジタルデバイドの解消、子育て世代の家庭教育の支援、子供の体験学習の機会、障害者の社会参加の促進、世代間による交流等が求められている。岡部公民館では、これら課題解決に向け、高齢者スマホ教室、子育て講座、体験学習プログラム、障害者作品展、世代間交流イベントを企画・実施した。地域住民の協力を得て、学習活動機会の提供と持続可能なコミュニティの形成を目指した取り組みを推進した。

2. 取組内容（力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動など）

【シルバーゼミナール 健康づくり教室】

シルバーゼミナール健康づくり教室では、『食事と運動』をテーマに、おうちでできる健康づくりとして、60歳以上の地域住民を対象に開催した。

長年、岡部公民館で活動する団体の指導者を講師とし、食事と運動を通じた健康維持の方法、椅子を使った簡単なストレッチ・筋力トレーニングの実践等の講義を行った。

また、自宅で安全に取り組みえる運動と、バランスの良い食事の知識を提供し、参加者が日常生活で健康づくりを実践できるようサポートすることができた。



シルバーゼミナール

【スマホ教室（LINE入門）】

スマホ教室（LINE入門）では、スマートフォンの初心者を対象に、ITサポーター深谷（市民活動団体）が講師を務め、スマートフォンの基本操作とLINEの使い方（友達登録、メッセージ送信、無料通話、スタンプ使用）の講義を行った。

深谷市の公式LINEアカウントを活用し、友達登録を通じて市政情報やイベント案内へ簡単にアクセスする方法を指導した。

自宅で実践可能な初心者向けの内容で、参加者がデジタル活用に慣れるようサポートすることができた。



スマホ教室

3. 取組において公民館が果たした役割、運営の工夫など

公民館は、地域課題解決の拠点として、以下の役割と運営の工夫を行い、住民ニーズに基づいた学習機会の提供、持続可能なコミュニティ形成の推進を図った。

- ①企画・調整役：デジタル教室、子育て講座、体験学習、障害者支援、世代間交流イベントを企画し、ニーズに応じたプログラムを作成
- ②地域連携のハブ：自治会、団体、専門家と連携し、講師やボランティアを確保
- ③アクセシビリティの向上：WEB参加オプションを導入し、若年層の参加を促進
- ④参加率の向上：「公民館だより」を活用し、多世代に情報を発信
- ⑤柔軟な運営：参加者の声を活かしたプログラムの調整、参加しやすい時間帯（夜間）での開催。



子どもスポーツ開放日 わなげ

4. 取組による成果や効果

健康づくり教室で高齢者の健康の増進、スマホ教室で高齢者のデジタルリテラシーの向上、子育て講座で家庭教育の不安の解消、体験学習で子供の創造力の育成、障害者作品展で障害者の社会参加の促進、世代間交流イベントで地域の絆の強化を実現した。

また、講座参加者の満足度・参加率の向上を図り、持続可能な地域社会の基盤を構築した。

5. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

- ①開催毎にアンケート調査を実施し、参加者数、満足度、ニーズ等を分析した。
- ②自治会との共催イベントは、自治会長会議で改善策等を検討した。
- ③学校長、団体代表者、公民館利用者が構成する公民館運営審議会で、講座等の評価・検証を行い、次年度の計画に反映した。



公民館まつり

6. これから公民館をどのようにしていきたいか。次の仕掛けやビジョンなど

岡部公民館は、複合施設として、「多世代が交流し、学び合い、未来を創る場」をビジョンとし、地域住民の学習・文化活動、健康づくり等の拠点を目指す。

今後は、地域資源を活かしたイベントの開催、住民ニーズに対応したプログラムの強化、誰もが気軽に利用できる環境の整備など、地域住民の声を反映した企画・運営で、コミュニティの絆を深め、持続可能なまちづくりに貢献していきたい。



スポーツフェスタ岡部